

自己評価結果公表シート

1. 本園の教育目標

当園の教育方針は要約して

**「人としてそれぞれの個性をのびし
敢為進取 責任自主 誠実勤労」**

即ち、何でも積極的に進んで事にあたる。自分のことは自分です。

何事にも真心をもって骨おしみをしない。そういった人柄を育てる素地をつくりたいと心掛けております。

真心をもつためには小さい時から宗教心の芽生えを培うことも大切だと思います。そんな配慮もしています。

当園の教育目標と体力と精神力と頭脳づくりをめざして

音感教育（絶対音感と集中力、鋭敏な感覚を育てる）

知能教育（幼児の思考力、理解力を育てるために）

漢字教育（幼児にとっては、「かな」より「漢字」が易しい。漢字で教える教育）

体育教育（危険を避ける敏捷な反射神経を養う教育）

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目により自己評価をすることで全職員が自園を直視し教育内容や施設の改良に取り組むことを目標とする。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	取組み
(1) サーキット運動	D	新型コロナウイルス感染症で行動が制限されているため不十分
(2) 1,2,3号園児、保護者、教職員の連絡、報告の連携	B	達成されているが、継続して取り組む必要がある
(3) 給食の充実	B	達成できた子ども達は卒園、進級していったので継続して取り組む
(4) コロナ感染防止に努める	C	追加事項として保育室の消毒換気の徹底

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	達成されていても継続して取り組む必要がある。

◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
(1) サーキット運動	始業前や放課後に取り組むため知らずに遅くくる園児や早く帰る園児がいるので、全員参加できるようにする。(継続)
(2) 1,2,3号園児、保護者、教職員の連絡、報告の連携	先生同志、先生と保護者の連絡や報告を密にとるようにする。(継続)
(3) 給食の充実	箸の使い方やマナー、食育をはじめ、日々色々な味に慣れるように配慮する。(継続)
(4) コロナ感染防止に努める	<ul style="list-style-type: none">・手を石ケンで洗う (消毒)・マスクの着用 (3~5才)・ソーシャルディスタンスをとる・保育室の消毒の徹底・保育室の換気 (継続)